

令和元年度第2回岡山市女性活躍推進協議会要旨

- 1 日 時 令和2年2月14日（金）午前10時～午前11時30分
- 2 場 所 岡山市役所本庁舎3階 第1会議室
- 3 出席委員 須々木座長、内田様（坂口委員代理）、河内委員、高木様（宮川委員代理）
田淵委員、藤井委員
- 4 出席職員 （女性が輝くまちづくり推進課）岩井課長、奥野参事監、河本課長補佐、高村主査
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 事
 - (1) 令和元年度事業実績について
 - (2) 令和2年度事業について
 - (3) 女性活躍推進協議会の委員構成について
 - (4) その他
- 7 配布資料
 - 資料1 岡山市女性活躍推進協議会名簿
 - 資料2 令和元年度岡山市女性活躍推進に関する事業報告
 - 資料3 令和2年度岡山市女性活躍推進に関する事業（案）概要
 - 当日資料 岡山市女性活躍推進事業（令和2年2月6日実施 講演会）アンケート結果
- 8 会議の状況
 - 議題1 令和元年度事業実績について
資料1により、令和元年度事業実績について事務局から説明
○主な意見
 - <開催日・時間等について>
 - ・開催が平日の勤務時間内だと、それがいいという企業もあるが、ワークライフバランスが進んでいる企業でないと参加者を出せないのではないかと。大きい企業になるほど自社での研修予定が組まれているし、小さい企業だと勤務時間内に抜けられると困るといった実態がある。講演会・研修等の数も多いので、まとめてもいいのではないかと。
 - ・ダイバーシティ等の取組について見える化に力を入れており、社内の掲示板で講演会等の紹介をしている。土曜日は、社内の休日講座をやっているのでも、その掲示板で、土曜日開催の市や県の講演会等を紹介すれば、参加しやすくなるのではないかと。土曜日の開催は、ニーズがあるのではないかと。
 - <集客・広報等の方法について>
 - ・毎年集客が課題とのことだが、受託業者に対して具体策を仕様書に盛り込むなど対策はしないのか。
 - 広報・集客等も含めて企画提案してもらい、委託している。公平性を考慮して一社から一人の参加という枠組みを設けているが、複数の社員を参加させたいという企業もあった。また、複数参加することで職場内で受講内容を共有でき、より効果的な場合もあると考えられることから、来年度はニーズに応じて参加人数等を調整できるように検討したい。
 - 県や労働局等と互いに情報共有し、チラシを送付したりしているが、情報共有が事業実施の直前になっているので、集客につながるような効果的な情報共有の仕組みを作っていきたい。
 - ・集客対策としては、今年度実施した事業の「講演を何で知ったか？」というアンケート結果を参考にし、後援団体等の協力など広報を工夫することが効果的ではないかと。また、市政クラブ

を活用することも必要ではないか。

- ・アンケートではとても良かったという評価が多いので、参加者から良い評判や次回の講演会などについて発信してもらい広めていくことはできないか。
- ・セミナーなどはウェブ配信も一つの手段として効果的ではないか。

<講師・内容等について>

- ・講師によっては特別な広報をしなくてもその方の集客力で定員がいっぱいになったケースがあった。また、いい内容であっても参加者が少なく残念だったケースもあり講師の選択の重要性を感じた。
- ・再就職支援として、在宅で仕事ができるイラストレーターグラフィックソフトの基礎を学ぶ講座を実施したが、託児も駐車場もないなど、条件がよくないにも関わらず希望者が殺到した。講座内容が、仕事をしたい主婦のニーズに合っていたのではないかと思う。

<その他>

- ・岡山市女性が輝く男女共同参画推進事業所認証企業は現在32社なので、今後さらに増やしてほしい。
- ・今後、講演会やセミナーなど意識改革につながるものと同時に、女性が活躍できるように、受け入れ側の職場環境の整備も進めていく必要がある。

議題2 令和2年度事業について

資料3により令和2年度岡山市女性活躍推進に関する事業案の概要について事務局から説明。

○ 主な意見

- ・新規事業のセミナー講師派遣事業については、女性活躍と構えると、“またか”といった印象がある。男性にとっては、女性活躍について職場の女性が発信するより、外部の男性講師の口から言う方が響くと思う。

○各団体の令和2年度実施予定の事業

【岡山商工会議所】

- ・昨年から厚労省事業として労働局から受託し、来年度も「岡山働き方改革推進支援センター事業」を実施する。女性活躍推進も働き方改革の一つなので『規則を変える』『生産性を上げる』『男女（正規、非正規）同一賃金への対応』等のテーマでセミナーの講師を無料で派遣するので活用してほしい。

【岡山県】

- ・来年度事業については、ほぼ同じ内容で実施する予定。また、ウィズプラン（男女共同参画プランの改訂（5年に1度））がメインになる。

【NPO法人輝くママ支援ネットワークばらママ】

- ・スタッフが入れ替わり、短時間や在宅などいろいろな働き方をしている中で、“働きたい”と来られる方はいるが、スキルがない方が多いので、スキルアップについて支援していかないといけないと考えている。

企業も女性活躍、女性の採用などには前向きになっているところが多く、本当に働きたいと思ったら働く場、働ける環境は整ってきていると感じている。それでも働かない人には講座等の以前に違ったサポートが必要ではないかと思うが、そちらは行政に任せて、自分たちは働ける状態になった人たちの活躍の場を作っていきたい。

【岡山市農業協同組合女性部】

- ・今年1月に実施した「男女共同参画の集い」を来年度も実施したい。

【中国銀行】

- ・にじいろハートプロジェクト（女性活躍ワーキンググループ）の第4期が終わった。4期から男性も参加し、男性と女性の意見がうまく重なって出た提言もあり、第1～3期までと比較しても良かったという声があった。来年度第5期もテーマを決めて活動を継続していく予定である。
- ・人事制度の改定を進めている中で、女性と男性とわけていたものを一緒にするため、女性が大量に辞めていく可能性もある。変わらなければいけないのは女性の場合もあるので、そのケアをどうしていくかが課題である。

【岡山市】

- ・本日皆様からいただいた意見をもとに、集客や興味のある内容など検討していきたい。

議題3 その他について

来年度の協議会委員の構成について

○ 主な意見

- ・新メンバーとして中小企業家同友会がいいのではないか。県で600社くらいの規模で、女性部もあり経営理念等の研修などを行っている。

「さんかく岡山」の今後の充実に向けてまとめた概要等をHPで掲載することなどを事務局から報告

○ 主な意見

- ・今は「さんかく岡山」がある商店街に元気がないが、2022年には芸術劇場が千日前にでき、3丁目劇場の跡地も再開発され大きく変わるので、人の流れができ「さんかく岡山」にも人が増えることを期待したい。

事務局から連絡事項

今回は来年度5月に開催予定。後日、日程調整をさせていただく。

人事異動等があれば、改めて推薦書の提出をお願いしたい。